

組合員から「自炊したくなる料理」のレシピを募集！ 組合員の参加を促す工夫が光る☆

主に自炊初心者の新入生を対象に、自炊に慣れた組合員が自炊メニューを提案する企画。組合員のつながりによる助け合いでよりよい生活につながる！

活動概要



私たち京大生協学生委員会あらんじえは組合員のみさんの生活に寄り添える企画を行っています。開催あらんじえではみなさんが実際に食べているレシピを募集し、後日行われる投票で、みなさんには「一番自炊してみたくなる料理」に投票してもらい、グランプリを決定します。

部門紹介

- ①手軽さ
- ②コスバ
- ③独創性

3,000円相当の豪華景品

応募期間
5/21(月)～6/10(日)
投票期間: 6/25(月)～7/13(金) 結果発表: 7/17(水)～

応募方法
①応募用紙に必要事項を記入し必ず参加部門のところに必ずチェックを必ず記入してください。
②応募のQRコードを読み込んで、フォームに必要事項を入力し送信してください。

詳細は裏へ→

組合員から「自炊したくなる料理」をテーマにレシピを募集し、Web上で公開する。組合員にはその後、メニューを読んでもらって投票をしてもらう。最も投票が多かったレシピをグランプリとして、メニュー考案者に景品を進呈する。事務局としては学生委員会が積極的な組合員として組合員同士で助け合いがおこるしくみを提案できたことを評価！

POINT.1

情報宣伝とWebを使った投票

企画名のお茶目さだけでなくこの企画では組合員の参加を促す工夫が多くある。まず、メニューの募集の際も、紙だけでなく、メールでデータによる応募も可能にした。応募の部門も手軽さ・コスバ・独創性と大学生の興味を引く内容だった。また、応募されたメニューはネット上で公開し、そこで投票も行った。Twitterも有効に活用し、応募されたメニューを紹介している。ネット上にレシピを公開したことで、組合員が実際にレシピを見ることが容易になった。また、自炊を継続的にしてほしいという想いから、事後情報として、ノミネートに漏れたレシピをウェブ上で週1のペースで公開した。

POINT.2

メニューが公開されているHP→



栄養士さんとも連携で食育も！

ただメニューを公開するだけでなく、栄養士さんと相談しながらメニューの選定を行った。ネット上では栄養士さんからのメニューに対するコメントも掲載されている。栄養士さんのコメントがあることで、自炊の際におろそかにしがちな栄養バランスなどについても組合員が考えることができる。栄養士さんからのアドバイスは実際の自炊にも活かせる内容で◎

[食育]
×
[広報]



京都大学
自炊王者メシキング

